



第47回日本呼吸器学会学術講演会
The 47th Annual Meeting of the Japanese Respiratory Society

市民公開講座

患者の「やまい」、患者の「こころ」

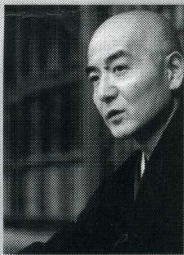
日時

2007年5月12日(土) 午後4:30~6:30

場所

東京国際フォーラム／ホールC
(ホール棟 C棟 4階)

講演



玄侑 宗久 氏 (げんゆうそうきゅう)

1956年、福島県三春町生まれ、慶應義塾大学中国文学科卒。さまざまな仕事を体験した後、京都、天龍寺専門道場に入門。現在は臨濟宗妙心寺派、福聚寺副住職。作家。福島県警通訳(英語・中国語)なども務める。2001年、「水の舳先」は第124回芥川賞候補となり、「中陰の花」で第125回芥川賞受賞。現在も新聞・雑誌・テレビなどメディアへの出演や講演会に多数出演している。



垣添 忠生 氏 (国立がんセンター名誉総長)

1967年東大卒。東大病院、都立豊島病院、藤間病院などを経て、75年より国立がんセンター病院泌尿器科に勤務。同病院手術部長、院長などを経て、2002年4月、総長に就任。専門は泌尿器科学。立場上、がんの予防、診断、治療に幅広く関わり、全がんに目配りしている。国立がんセンター田宮賞、高松宮妃癌研究基金学術賞などを受賞。『図説膀胱がんの臨床』(メジカル・ビュー社)、『患者さんと家族のためのがんの最新医療』(岩波書店)など著書多数。



江口 研二 氏 (東海大学医学部腫瘍内科教授)

1973年慶大卒。国立がんセンター病院内科医長、国立病院四国がんセンター副院長などを経て、平成14年より東海大学医学部教授。および日本緩和医療学会理事長も務める。専門は肺癌の診断と治療、臨床腫瘍学。

総司会

貫和 敏博 氏 (東北大学加齢医学研究所呼吸器腫瘍研究分野)

共催 有限責任中間法人日本呼吸器疾患研究基金